

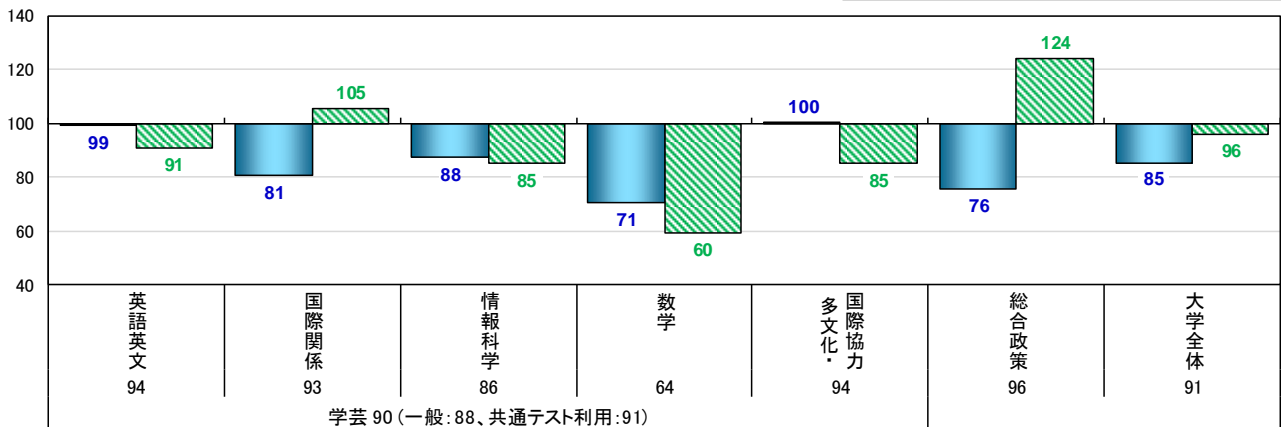
# 2021 年度入試状況分析【私立大】

津田塾大：学芸は2年連続減少、総合政策は4年連続減少

一般：-312人 共テ：-93人

※前年度の志願者数を100とする指数  
※学部名の右、学科名の下の数値は全体の指数

■一般方式 ■共通利用方式



## 入試変更点

配点変更：学芸(英語英文)〈共テ+個別・B方式〉…〈共テ〉英語150点→100点  
共通テスト：学芸(数学、情報化学)〈共テ・C方式〉…英語(リスニング)選択→英語(リスニング)必須

## COMMENT ※(( ))内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、405人(91)の減少で、前年度の大幅減少に引続き、2年連続減少。学部・学科別では、2学部6学科全てが減少。志願者数は、2年連続4,000人台に留まった。方式別では、一般方式(85)は前年度のやや減少に引続き、大幅減少。共通テスト方式(96)は前年度の大幅減少に引続きやや減少で、2方式のいずれも2年連続減少。

### <一般方式>

○学芸(88)は、減少で2年連続減少。学科別では、新設3年目の(多文化・国際協力)(100)はコロナ禍の影響の大きい系統ということもあって、前年度大幅減少の反動はなく前年度比1人だけの増加に留まった。(英語英文)(99)は微減だが、2019年度に(英語英文)に学科名称を変更後最少の志願者数となった。一方で、(数学)(71)は前年度大幅増加の反動で減少率30%に近い大幅減少。(国際関係)(81)はコロナ禍の影響による系統の人気低下もあって大幅減少、(情報科学)(88)は減少で、2学科とも5年連続減少。

○総合政策(76)は、前年度初めて増加に転じたが、再び大幅減少し、志願者数は、400人を下回った。

### <共通テスト利用方式>

○学芸(91)は、前年度大幅減少の反動もなく2年連続減少。学科別では、(国際関係)(105)はコロナ禍で系統の人気低下ながら、前年度半減の反動によりやや増加。他4学科はいずれも減少し、(英語英文)(91)は減少、他3学科は大幅減少。特に、(数学)は40%の大幅減少で、志願者数は4年連続約200人から118人となった。

○総合政策(124)は、2017年度新設以降3年連続減少し、前年度は半減以下だった反動で大幅増加。それでも、志願者数は427人で新設された2017年度の約3分の1以下。